

海軍公報

第五百九十三號

昭和四年一月七日(月)
海軍大臣官房

○通牒

官房第一四號

昭和四年一月七日

海軍省 副官

在京各親任官殿

兩陛下葉山行幸啓ノ件申進

兩陛下來九日葉山ニ行幸啓アラセラル御發着割左ノ如

午前十時 十分 宮城御出門

同 十時二十分 東京驛御發車

同 十二時三十五分 逗子驛御着車

葉山御用邸へ

右御着着時及通知候條御奉送ノ向ハ御發車二十分前

迄ニ便宜東京驛ニ參着相成度

服裝 通常禮裝 最高勳章壹個佩用

○辭令

海軍少將 高橋壽太郎

海軍航空本部ニ於ケル技術資料調査ニ關スル業務囑

託ヲ解ク(海軍省)

海軍主計大尉 新井克己

驅逐艦深雪艦裝具ニ要スル經費支拂ノ爲臨時資金前

渡官吏ヲ命ス(海軍省經理局支出官)

○雜款

○旗艦變更

第一遣外艦隊司令官ハ本月三日旗艦ヲ矢矧ヨリ安宅ニ變更セリ

○司令驅逐艦指定

第十一驅逐隊司令ハ昭和三年十二月二十二日司令驅逐艦ヲ白雪ニ指定セリ

○司令驅逐艦變更

海軍公報 第五百九十三號

昭和四年一月七日

0682

第四驅逐隊司令ハ昭和三年十二月二十八日司令驅逐艦ヲ秋風ヨリ太刀風ニ變更セリ

○特務艦高崎行動豫定

地名	着	發
横須賀	一月十三日	一月十四日
吳世保	一月十五日	一月十六日
鎮海	一月十七日	一月十八日
青島	一月二十一日	一月二十三日
佐世保	一月二十六日	一月二十七日
西戶崎	一月二十八日	一月三十一日
吳鶴	二月一日	二月二日
舞濱	二月五日	二月九日
大湊	二月十一日	二月十二日
横須賀	二月十五日	

○郵便物發送先
第十七潜水隊宛
自今

軍艦韓崎

○試験問題發送
第十期選修學生採用試験問題ハ昭和三年十二月二十八日發送濟但シ聯合試験實施豫定ノ各部ニ對スルハ人事部ニ一括送付ス
(海軍經理學校)

海軍大佐正五位勳四等青木宗作昭和三年十二月三十日市外代々幡三三九自宅(京王電車初臺下車北へ上水ヲ渡ル)ニ於テ卒去、來九日午後二時ヨリ三時迄自宅ニ於テ佛式ニ依リ告別式執行

退役海軍中佐從五位勳四等功四級滋賀秀修本月五日横須賀市公郷二四三一自宅ニ於テ卒去セリ

○正誤
昭和三年十二月二十八日公報本欄特務艦高崎宛郵便物發送先中「同二十六日迄ニ同西戶崎」ハ「同二十六日迄ニ同佐世保」ニ「同三十日迄ニ同佐世保」ハ「同三十日迄ニ同西戶崎」ノ孰モ誤

○艦船所在

△印ハ「ハ」ホ「ノ」
指定ヲ要セズ

○一月七日午前十時調

【横須賀】

阿蘇、筑摩、日進、五十鈴、加賀、
金剛、鳳翔、磐手、春日、長門、滿州、
山口、口榛名、衣笠、加古、古鷹、
青葉

青葉

沖風、澤風、峯風、矢風、灘風、汐風、
島風、夕風、秋風、羽風、朝風、春風、
松風、旗風、楠、梅、榊、杉、柏、松、
桂、楓、磯波

波一、波二、波九、波一〇、呂一一、
呂一二、呂一三、呂三二、呂三〇、
呂二一、呂五八、呂五七、呂五九、
伊二、伊一、伊三、伊二二、伊二一、
伊二三、伊二四

掃二、掃一、掃三、掃四

富士、松江、膠州、大和、尻矢、洲崎、
高崎、青島

(妙高)

【浦賀】(深雪)

野風、沼風、波風、神風

大泊

【吳】霧島、伊勢、阿武隈、那珂、球磨、平戸、

扶桑、淀、天龍、淺間、韓崎、那智、大井、
勝力、赤城、日向、神通、鬼怒、長鯨、
白雲、吹雪、東雲、薄雲、自雲、若竹、
吳竹、早苗、早蕨、谷風、江風、菊、
葵、萩、薄、藤、葛、夕顔、芙蓉、
刈萱、朝顔、海風、山風、檜、榎、
濱風、時津風、天津風、磯風

波三、波四、波五、波六、波七、波八、
波一、呂二七、呂二六、呂二八、
呂一四、呂一五、呂一六、呂一八、
呂一七、呂一九、呂五五、呂五四、
呂五六、呂五三、呂五一、呂五二、
伊五二、伊五一、伊五五、伊五三、
伊五四、伊五八

掃七、掃二、掃一、掃一〇、掃八、掃九、
野島、劍崎、攝津、石廊、間宮、朝日、
室戸

(伊五六)、(伊五七)

【大阪】(叢雲)、(掃六)

【神戸】(足柄)、(伊六一)、(伊四)、(伊六二)

【舞鶴】

吾妻、多摩、
區蓼、蓮、蓬、
呂二五

(初雪)

【佐世保】

若宮、龍田、夕張、川内、駒橋、常磐、
陸奥、△由良、名取、長良、△迅鯨、比叡、
△太刀風、帆風、桑、△桐、櫻、橘、樺、
△水無月、皐月、文月、長月、△望月、
△朝風、追風、疾風、夕風、△如月、陸月、
彌生、卯月

呂二、呂三一、△呂二四、呂二三、呂三、
呂四、呂五、△呂六八、呂六三、呂六四、
△呂三〇、呂二九、呂三二、△呂六〇、
呂六一、呂六二、△呂六五、呂六六、
呂六七、伊六三

敷島、襟裳、知床、能登呂、鶴見、佐多
(浦波)

【長崎】

△八雲、出雲

【小公】

△梅、柿、楡、栗

【鎮海】

△榎、梨、樅、竹

【旅順】

△櫻、楨、椿

【青島】

△木曾、對馬

【上海】

△檜、柳

【鎮江】

△浦風

【南京】

△桃

【蕪湖】

伏見
利根、嵯峨

【漢口】

櫻

【城陵磯】

勢多

【長沙】

隅田

【宜昌】

比良

【重慶】

堅田

【廣東】

宇治

【航海中】

早鞆 (三年十二月二十七日「ホノルル」發「サン
ペドロ」)

隱戸 (一日「マニラ」發「徳山」)

神威 (二日「サンペドロ」發「ホノルル」)

鳴戸 (三日「タラカン」發「イロイロ」)

△安宅 (四日上海發「漢口」)

△鳥羽 (五日蕪湖發「沙市」)

△保津 (六日上海發「漢口」)

(部内限ナシ)

0685

海軍公報

第五百九十四號

昭和四年一月八日(火)
海軍大臣官房

○令達

官房第二七號

海軍火藥廠爆藥部移轉準備ノ爲舞鶴ニ派遣セラレ其ノ地ニ於テ常時服務セシメラルル者ニ對シテハ旅費給與上舞鶴ヲ勤務地ト看做ス

昭和四年一月八日

海軍大臣

○通牒

經庶第一號

昭和四年一月七日

海軍省 經理局

關係各廳御中

軍人會館建設寄附金送付表ニ關スル件照會

本寄附金送付ニ際シ往々丙號送付表一通ノミ御送付ノ向有之候モ右ハ同表備考三ニ依リ二通提出相成度尙一

回以上寄附者ノ金額氏名表(二通)添付洩ノ向モ不効候條爲念申添候

(昭和三年官房第三八四六號 丙號表備考三、三 參照)

○辭令

海軍主計少佐 吉川 漁夫
臨時資金前渡官吏ヲ免ス

海軍主計中佐 加納 金三郎
上海駐在員ニ要スル經費支拂ノ爲臨時資金前渡官吏ヲ命ス(以上三詳註海軍省經理局支出官)

第一部第一課附ヲ命ス 海軍技師 川瀬 時三

第四部附ヲ命ス 同 中島 喜三郎

第二部勤務ヲ命ス(以上三詳註海軍艦政本部) 同 谷田部 鑛二郎

○雜款

海軍公報 第五百九十四號 昭和四年一月八日

五

○總代

天皇

皇后兩陛下來九日葉山ニ行幸啓アラセラレ候ニ付同日
勅、奏任官總代トシテ東京驛ニ於テ奉送スベキ旨左記
諸官へ通達セラレタリ

勅任官總代

海軍少將 河野 董 吾
奏任官總代 海軍大佐 池田 敬之助

○郵便物閉塞交換開始

特務艦佐多北米方面行動中左記期間同艦ト横濱郵便局
間ニ軍艦郵便ノ取扱ヲ開始セラレタリ

記

同艦内地發ノ日ヨリ「サンビドロ」發迄ノ期間
(海軍省副官)

○特務艦佐多行動豫定

地名 着

佐世保

サンビドロ

徳山

佐世保

發

一月十七日

二月十八日

三月二十二日

三月二十三日

○特務艦室戸行動豫定

地名 着

西戸崎

吳

發

一月十七日

一月十八日

二月二十日

横須賀 二十四日
徳山 二十九日
横須賀 二月三日
吳 八日
二十六日
三十一日
二月五日

○正誤

本月七日公報通牒欄官房第一四號中「御參考迄ニ」ヲ
削除ス

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○一月八日午前十時調

【横須賀】

阿蘇、筑摩、日進、五十鈴、加賀、金剛、鳳翔、磐手、春日、長門、滿州、山城、口榛名、衣笠、加古、古鷹、青葉

沖風、澤風、峯風、矢風、灘風、汐風、島風、夕風、秋風、羽風、朝風、春風、松風、旗風、楠、梅、榊、杉、柏、松、桂、楓、磯波

波一、波二、波九、波一〇、波一一、波一二、波一三、波一四、波一五、波一六、波一七、波一八、波一九、波二〇、波二一、波二二、波二三、波二四、波二五、波二六、波二七、波二八、波二九、波三〇、波三一、波三二、波三三、波三四、波三五、波三六、波三七、波三八、波三九、波四〇、波四一、波四二、波四三、波四四、波四五、波四六、波四七、波四八、波四九、波五〇、波五一、波五二、波五三、波五四、波五五、波五六、波五七、波五八、波五九、波六〇、波六一、波六二、波六三、波六四、波六五、波六六、波六七、波六八、波六九、波七〇、波七一、波七二、波七三、波七四、波七五、波七六、波七七、波七八、波七九、波八〇、波八一、波八二、波八三、波八四、波八五、波八六、波八七、波八八、波八九、波九〇、波九一、波九二、波九三、波九四、波九五、波九六、波九七、波九八、波九九、波一〇〇

伊一、伊二、伊三、伊四、伊五、伊六、伊七、伊八、伊九、伊一〇、伊一一、伊一二、伊一三、伊一四、伊一五、伊一六、伊一七、伊一八、伊一九、伊二〇、伊二一、伊二二、伊二三、伊二四、伊二五、伊二六、伊二七、伊二八、伊二九、伊三〇、伊三一、伊三二、伊三三、伊三四、伊三五、伊三六、伊三七、伊三八、伊三九、伊四〇、伊四一、伊四二、伊四三、伊四四、伊四五、伊四六、伊四七、伊四八、伊四九、伊五〇、伊五一、伊五二、伊五三、伊五四、伊五五、伊五六、伊五七、伊五八、伊五九、伊六〇、伊六一、伊六二、伊六三、伊六四、伊六五、伊六六、伊六七、伊六八、伊六九、伊七〇、伊七一、伊七二、伊七三、伊七四、伊七五、伊七六、伊七七、伊七八、伊七九、伊八〇、伊八一、伊八二、伊八三、伊八四、伊八五、伊八六、伊八七、伊八八、伊八九、伊九〇、伊九一、伊九二、伊九三、伊九四、伊九五、伊九六、伊九七、伊九八、伊九九、伊一〇〇

掃一、掃二、掃三、掃四、掃五、掃六、掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一一、掃一二、掃一三、掃一四、掃一五、掃一六、掃一七、掃一八、掃一九、掃二〇、掃二一、掃二二、掃二三、掃二四、掃二五、掃二六、掃二七、掃二八、掃二九、掃三〇、掃三一、掃三二、掃三三、掃三四、掃三五、掃三六、掃三七、掃三八、掃三九、掃四〇、掃四一、掃四二、掃四三、掃四四、掃四五、掃四六、掃四七、掃四八、掃四九、掃五〇、掃五一、掃五二、掃五三、掃五四、掃五五、掃五六、掃五七、掃五八、掃五九、掃六〇、掃六一、掃六二、掃六三、掃六四、掃六五、掃六六、掃六七、掃六八、掃六九、掃七〇、掃七一、掃七二、掃七三、掃七四、掃七五、掃七六、掃七七、掃七八、掃七九、掃八〇、掃八一、掃八二、掃八三、掃八四、掃八五、掃八六、掃八七、掃八八、掃八九、掃九〇、掃九一、掃九二、掃九三、掃九四、掃九五、掃九六、掃九七、掃九八、掃九九、掃一〇〇

富士、松江、膠州、大和、尻矢、高崎、青島

【浦賀】(妙高)

野風、沼風、波風、神風

大泊、霧島、伊勢、阿武隈、那珂、球磨、平戸、吳

扶桑、淀、天龍、淺間、韓崎、那智、大井、勝力、赤城、日向、神通、鬼怒、長鯨、白雪、吹雪、東雲、薄雲、白雲、若竹、吳竹、早苗、早蕨、谷風、江風、菊、葵、萩、薄、藤、葛、夕顔、芙蓉、刈萱、朝顔、海風、山風、榴、榎、濱風、時津風、天津風、磯風

波三、波四、波五、波六、波七、波八、波九、波一〇、波一一、波一二、波一三、波一四、波一五、波一六、波一七、波一八、波一九、波二〇、波二一、波二二、波二三、波二四、波二五、波二六、波二七、波二八、波二九、波三〇、波三一、波三二、波三三、波三四、波三五、波三六、波三七、波三八、波三九、波四〇、波四一、波四二、波四三、波四四、波四五、波四六、波四七、波四八、波四九、波五〇、波五一、波五二、波五三、波五四、波五五、波五六、波五七、波五八、波五九、波六〇、波六一、波六二、波六三、波六四、波六五、波六六、波六七、波六八、波六九、波七〇、波七一、波七二、波七三、波七四、波七五、波七六、波七七、波七八、波七九、波八〇、波八一、波八二、波八三、波八四、波八五、波八六、波八七、波八八、波八九、波九〇、波九一、波九二、波九三、波九四、波九五、波九六、波九七、波九八、波九九、波一〇〇

伊一、伊二、伊三、伊四、伊五、伊六、伊七、伊八、伊九、伊一〇、伊一一、伊一二、伊一三、伊一四、伊一五、伊一六、伊一七、伊一八、伊一九、伊二〇、伊二一、伊二二、伊二三、伊二四、伊二五、伊二六、伊二七、伊二八、伊二九、伊三〇、伊三一、伊三二、伊三三、伊三四、伊三五、伊三六、伊三七、伊三八、伊三九、伊四〇、伊四一、伊四二、伊四三、伊四四、伊四五、伊四六、伊四七、伊四八、伊四九、伊五〇、伊五一、伊五二、伊五三、伊五四、伊五五、伊五六、伊五七、伊五八、伊五九、伊六〇、伊六一、伊六二、伊六三、伊六四、伊六五、伊六六、伊六七、伊六八、伊六九、伊七〇、伊七一、伊七二、伊七三、伊七四、伊七五、伊七六、伊七七、伊七八、伊七九、伊八〇、伊八一、伊八二、伊八三、伊八四、伊八五、伊八六、伊八七、伊八八、伊八九、伊九〇、伊九一、伊九二、伊九三、伊九四、伊九五、伊九六、伊九七、伊九八、伊九九、伊一〇〇

掃一、掃二、掃三、掃四、掃五、掃六、掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一一、掃一二、掃一三、掃一四、掃一五、掃一六、掃一七、掃一八、掃一九、掃二〇、掃二一、掃二二、掃二三、掃二四、掃二五、掃二六、掃二七、掃二八、掃二九、掃三〇、掃三一、掃三二、掃三三、掃三四、掃三五、掃三六、掃三七、掃三八、掃三九、掃四〇、掃四一、掃四二、掃四三、掃四四、掃四五、掃四六、掃四七、掃四八、掃四九、掃五〇、掃五一、掃五二、掃五三、掃五四、掃五五、掃五六、掃五七、掃五八、掃五九、掃六〇、掃六一、掃六二、掃六三、掃六四、掃六五、掃六六、掃六七、掃六八、掃六九、掃七〇、掃七一、掃七二、掃七三、掃七四、掃七五、掃七六、掃七七、掃七八、掃七九、掃八〇、掃八一、掃八二、掃八三、掃八四、掃八五、掃八六、掃八七、掃八八、掃八九、掃九〇、掃九一、掃九二、掃九三、掃九四、掃九五、掃九六、掃九七、掃九八、掃九九、掃一〇〇

野島、劍崎、攝津、石廊、間宮、朝日、室戸

伊五六、伊五七、伊五八、伊五九、伊六〇、伊六一、伊六二、伊六三、伊六四、伊六五、伊六六、伊六七、伊六八、伊六九、伊七〇、伊七一、伊七二、伊七三、伊七四、伊七五、伊七六、伊七七、伊七八、伊七九、伊八〇、伊八一、伊八二、伊八三、伊八四、伊八五、伊八六、伊八七、伊八八、伊八九、伊九〇、伊九一、伊九二、伊九三、伊九四、伊九五、伊九六、伊九七、伊九八、伊九九、伊一〇〇

大坂(叢雲)、掃六、神戶(足柄)、伊六一、伊四、伊六二、玉(掃五)、舞鶴(吾妻)、多摩、蓼、逆、蓬、呂二五、(初雪)

海軍公報 第五百九十四號 昭和四年一月八日

【佐世保】

若宮、龍田、夕張、川内、駒橋、常磐、陸奥、由良、名取、長良、迅鯨、比叡

太刀風、帆風、桑、桐、櫻、橘、樺、水無月、皐月、文月、長月、望月、菊月、三月月、夕月、葦、菱、菫、朝風、追風、疾風、夕風、如月、睦月、彌生、卯月

呂二、呂三一、呂三四、呂三三、呂三、呂四、呂五、呂六八、呂六三、呂六四、呂三〇、呂二九、呂三一、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六五、呂六六、呂六七、伊六三

敷島、襟裳、知床、能登呂、鶴見、佐多

(浦波)

【長崎】(羽黒)

【小濱】八雲、出雲

【馬公】北上

【鎮海】榎、梨、樅、竹

【旅順】榎、樺、棗

【青島】木曾、對馬

【上海】矢矧

【鎮江】檜、柳

【南京】浦風

【南】桃

【蕪湖】

伏見、利根、嵯峨

【漢口】

櫻

【城陵磯】

勢多

【長沙】

隅田

【宜昌】

比良

【重慶】

壘田

【廣東】

宇治

【イロイロ】

鳴戸

【サンペドロ】

早稲

【航海中】

隱戸 (一日「マニラ」發—徳山へ)

神威 (二日「サンペドロ」發—「ホノルル」へ)

△安宅 (四日上海發—漢口へ)

鳥羽 (五日蕪湖發—沙市へ)

保津 (六日上海發—漢口へ)

洲埼 (六日横須賀發—「タラカン」へ)

(部内限一頁)

海軍公報

第五百九十五號

昭和四年一月九日(水)

海軍大臣官房

○辭令

海軍少佐 小西千比古

第一課勤務ヲ命ス(海軍水路部)

海軍造船少佐 出淵 巽

(各通)

海軍技師 池上作太郎

造船研究部勤務ヲ命ス

同 川瀬 時三

科學研究部勤務ヲ命ス(以上海軍技術研究所)

○雜款

○軍艦春日行動豫定

地名 着

發

横須賀	一月二十一日	一月十九日
吳	二十三日	二十二日
佐世保	二十五日	二十四日
徳山	二十七日	二十六日
大阪		二十九日

横須賀 三十一日

○郵便物發送先

軍艦春日宛 一月十八日迄ニ到達見込ノモノハ

同 二十三日迄ニ

同 二十五日迄ニ

同 二十八日迄ニ

其ノ後ハ

特務艦室戸宛

一月十六日迄ニ到達見込ノモノハ

同 二十日迄ニ

同 二十六日迄ニ

同 三十一日迄ニ

二月五日迄ニ

其ノ後ハ

横須賀 佐世保 徳山 大阪築港 横須賀

吳 西戸崎 横須賀 徳山 横須賀 吳

○郵便物發送先變更(三年十二月十七日)

驅逐艦桑宛

一月十日迄ニ到達見込ノモノハ

其ノ後ハ

佐世保 旅順

海軍公報 第五百九十五號 昭和四年一月九日

九

0690

○電話架設

海軍省人事局長海軍少將松下元（荏原郡玉川村字奥澤四〇八）電話左ノ通架設セリ

田園調布 四二七番

○出發

英國 海軍少佐 西田正雄 一月十日東京發 鹿島丸
 駐在 同十九日門司發

○試験問題發送

第三十九期高等科電信術練習生採用試験問題、
 第六十三期普通科砲術練習生採用試験問題本月七日發送濟
 第五十期普通科水雷術練習生採用試験問題本月七日發送濟
 ニ付未着ノ向ハ御通知相成度

試驗期日

第三十九期高等科電信術練習生 一月二十五日（金）
 第六十三期普通科砲術練習生 一月三十一日（木）
 第五十期普通科水雷術練習生 一月三十一日（木）

（海軍砲術學校）
 （海軍水雷學校）

○國際聯盟新嘉坡保健部東局傳染病週報（自三年三月廿六日）

タ	マ	タ	ブ	患者死者	鼠有菌	患者死者	患者死者	痘	瘡
				鼠有菌					

パ	ス	ラ	ボ	ン	ヂ	シ	エ	リ	サ	マ	リ	ン	ダ	盤	谷	ブ	ナ	ン	ベ	ン	香	港	廣	東	マ	カ	オ	上	海	

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○二月九日午前十時調

【横須賀】

阿蘇、筑摩、日進、五十鈴、加賀、
金剛、鳳翔、磐手、春日、長門、滿州、
臼山城、臼榛名、ト衣笠、加古、古鷹、
青葉

青葉

区沖風、澤風、峯風、矢風、区灘風、汐風、
島風、夕風、秋風、羽風、区朝風、春風、
松風、旗風、区楠、梅、区柳、杉、柏、松、
桂、楓、磯波

波一、波二、波九、波一〇、呂一一、

呂一二、呂一三、区呂二二、呂二〇、

呂三一、区呂五八、呂五七、呂五九、

区伊二、伊一、伊三、区伊二二、伊二一、

伊二三、伊二四

区掃二、掃一、掃三、掃四

富士、松江、膠州、大和、尻矢、高崎、

青島

浦賀

(妙高)

浦賀

(深雪)

大湊

区野風

沼風

波風

神風

大泊

区吳

霧島

伊勢

阿武隈

那珂

球磨

平戸

海軍公報 第五百九十五號

昭和四年一月九日

0692

扶桑、淀、天龍、淺間、韓崎、那智、大井、
勝力、赤城、日向、区神通、区鬼怒、区長鯨、
区白雪、吹雪、区東雲、薄雲、白雲、区若竹、
吳竹、早苗、早蕨、区谷風、江風、菊、
葵、区萩、薄、藤、葛、区夕顔、芙蓉、
刈萱、朝顔、区海風、山風、桐、区濱風、
時津風、天津風、磯風

波三、波四、波五、波六、波七、波八、
波九、区呂二七、呂二六、呂二八、
呂一四、呂一五、呂一六、呂一八、
呂一七、呂一九、区呂五五、呂五四、
呂五六、区呂五三、呂五一、呂五二、
区伊五二、伊五一、区伊五五、伊五三、
伊五四、伊五八

区掃七、掃一二、掃一一、掃一〇、掃八、掃九

野島、劍崎、攝津、石廊、間宮、朝日、
室戸

(伊五六)、(伊五七)

【大阪】(叢雲)、(掃六)

【神戸】(足柄)、(伊六一)、(伊四)、(伊六二)

【玉】(掃五)

【德山】(掃五)

【舞鶴】(掃五)

区蓼、蓮、蓬

吾妻、多摩

呂二五

【佐世保】 (初雪)
 若宮、龍田、夕張、川内、駒橋、常磐、陸奥、▷由良、名取、長良、▷迅鯨、比叡、
 ▷太刀風、帆風、桑、▷桐、櫻、橘、樺、
 ▷水無月、皐月、文月、長月、▷望月、
 菊月、三日月、夕月、▷葦、菱、菫、
 ▷朝風、追風、疾風、夕風、▷如月、睦月、
 彌生、卯月
 呂二、呂三二、▷呂二四、呂三三、呂三、
 呂四、呂五、▷呂六八、呂六三、呂六四、
 ▷呂三〇、呂二九、呂三二、▷呂六〇、
 呂六一、呂六二、▷呂六五、呂六六、
 呂六七、伊六三
 敷島、襟裳、知床、能登呂、鶴見、佐多

【長崎】 (浦波)
 敷島、襟裳、知床、能登呂、鶴見、佐多

【小濱】 (羽黒)
 敷島、襟裳、知床、能登呂、鶴見、佐多

【馬公】 北上
 ▷梅、柿、楡、栗

【鎮海】 ▷榎、梨、縦、竹

【旅順】 ▷樺、楨、椿

【青島】 ▷木曾、對馬

【上海】 矢矧

▷檜、柳

【鎮江】 浦風

【南京】 桃

【蕪湖】 伏見

【漢口】 利根、嵯峨、鳥羽

【長沙】 隅田

【宜昌】 比良

【重慶】 壘田

【廣東】 宇治

【イロイロ】 鳴戸

【サンペドロ】 早鞆

【航海中】
 神威 (二日「サンペドロ」發「ホノルル」)
 ▷安宅 (四日上海發「漢口」)
 保津 (六日上海發「漢口」)
 洲崎 (六日横須賀發「タラカン」)
 勢多 (八日城陵磯發「漢口」)

(部内限二頁)

0693

海軍公報

第五百九十六號

昭和四年一月十日(木)

海軍大臣官房

○通牒

經物第五〇〇號

昭和四年一月十日

海軍省 經理局

契約保證金取扱主任官殿

保證擔保充用國債現在高調ノ件照會

契約保證金保管出納規程第十一條ニ依ル報告書至急提出相成様致度

○辭令

海軍主計大尉 森田 仁三郎

上海陸戰隊ニ於ケル經費(人體給與ヲ含ム)支拂ノ爲第一遣外艦隊分任出納官吏ヲ命ヌ

海軍主計中尉 村川 武郎

臨時同分任出納官吏ヲ免ス(以上 海軍省經理局)

海軍公報 第五百九十六號 昭和四年一月十日

局支出官

海軍技手 井上 信夫

第四部勤務ヲ命ヌ(海軍艦政本部)

○雜款

○國際聯盟新嘉坡保健部東局傳染病週報(由一月廿五日(同)至廿九日)

ベ	ス	ト	コ	レ	痘	瘧
患者	死者	有留	患者	死者	患者	死者
一	二		三	九	一	八
三	二		四	三	一	二
孟	買					
ネ	ガ	バ	タ	ム		
三	九	一	八			
ツ	チ	コ	リ	ン		
三	九	一	八			
ポ	ン	ヂ	シ	エ		
二						

0694

○艦船所在

（印ハハホレ）
指定ヲ要セズ

○一月十日午前十時調

【横須賀】

阿蘇、筑摩、日進、五十鈴、加賀、
金剛、鳳翔、磐手、春日、長門、滿州、
戸山城、戸榛名、ト衣笠、加古、古鷹、
青葉

青葉

沖風、澤風、峯風、矢風、瀨風、汐風、
島風、夕風、秋風、羽風、朝風、春風、
松風、旗風、楢、梅、杉、柏、松、
桂、楓、磯波

波一、波二、波九、波一〇、呂一一、
呂一二、呂一三、呂二二、呂二〇、
呂二一、呂五八、呂五七、呂五九、
伊二、伊一、伊三、伊二二、伊二一、
伊二三、伊二四

掃二、掃一、掃三、掃四

富士、松江、膠州、大和、尻矢、高崎、
青島

青島

浦賀（妙高）
深雪

大湊、野風、沼風、波風、神風

大湊

野風

沼風

波風、神風

神風

吳、霧島、伊勢、阿武隈、那珂、球磨、平戸、
大泊

大泊

霧島、伊勢、阿武隈、那珂、球磨、平戸、
大泊

【大 阪】

（伊五六）、（伊五七）
（叢雲）、（掃六）

【神 戸】

（足柄）、（伊六一）、（伊四）、（伊六一）
（掃五）

【德 山】

隱戸
吾妻、多摩

【舞 鶴】

呂二五
呂二五

0696

海軍公報 第五百九十六號 昭和四年一月十日

一五

【佐世保】

(初雪)

若宮、龍田、夕張、川内、駒橋、常磐、陸奥、ト由良、名取、長良、ト迅鯨、比叡、ト太刀風、帆風、桑、ト桐、櫻、橋、樺、ト水無月、皐月、文月、長月、ト望月、ト朝風、追風、疾風、夕風、ト如月、睦月、彌生、卯月

呂二、呂三一、ト呂二四、呂二三、呂三、

呂四、呂五、ト呂六八、呂六三、呂六四、

ト呂三〇、呂二九、呂三二、ト呂六〇、

呂六一、呂六二、ト呂六五、呂六六、

呂六七、伊六三

敷島、襟裳、知床、能登呂、鶴見、佐多

(浦波)

【長崎】

(羽黒)

ト八雲、出雲

【小濱】

北上

【馬公】

ト梅、柿、楡、栗

【鎮海】

ト榎、梨、樅、竹

【旅順】

ト榎、楨、椿

【青島】

ト木曾、對馬

【上海】

ト矢矧

【鎮江】

ト檜、柳、浦風

【南京】

桃

【蕪湖】

伏見

【漢口】

利根、嵯峨、鳥羽、勢多

【長沙】

樺

【宜昌】

隅田

【重慶】

比良

【廣東】

堅田

【サンペドロ】

早瀬

【航海中】

早瀬

【神威】

(二日)「サンペドロ」發「ホノルル」へ

【安宅】

(四日)上海發「漢口」へ

【保津】

(六日)上海發「漢口」へ

【洲崎】

(六日)横須賀發「タラカン」へ

【鳴戸】

(九日)「イロイロ」發「徳山」へ

(部内限一頁)

0697

海軍公報 第五百九十七號

昭和四年一月十一日(金)
海軍大臣官房

○令達

官房第九六號

昭和三年官房第一五一九號中「第二驅逐隊(峯風、澤風、沖風、矢風)」ヲ削リ「第一驅逐隊(野風、沼風、波風、神風)」ヲ加ヘ昭和三年十二月十六日ヨリ之ヲ適用ス

昭和四年一月十一日

海軍大臣

(参照) 昭和三年官房第一五一九號ハ昭和三年度北海方面艦艇派遣諸費ヲ以テ經費ヲ支辨スベキ件ナリ

○通牒

軍務二第一一號

昭和四年一月十一日

海軍省軍務局長

第一、第二遣外艦隊司令官殿
其ノ他關係各部御中

海軍公報 第五百九十七號 昭和四年一月十一日

海上運輸取扱手續ニ關スル件申進

上海及青島等港務部所在以外ノ運送艦船寄港地ニ於ケル運輸取扱方ニ關シ運送艦側ニ於テ取締上頗ル困難シ或ハ課税品通關處理上迷惑ヲ感シ居ル哉ニ聞及ビ候條海上運輸規程附則ニ規定セラレアル通所在首席指揮官ハ運輸ニ關シ軍港要港ニ於ケル港務部長ノ所掌ニ準ジテ之ヲ處理スベキ儀ニ付特ニ御留意相成様致度

○雜款

○司令驅逐艦變更
第十四驅逐隊司令ハ本月七日司令驅逐艦ヲ谷風ヨリ江風ニ變更セリ

○電話架設
海軍省軍需局第一課長海軍大佐山口長南(荏原郡入新井町新井宿一三二)電話左ノ通架設セリ
大森 一五七〇番

海軍公報 第五百九十七號 昭和四年一月十一日

○出發

米國出張 海軍中佐 中村珍次 一月三日 午前十一時半 新橋發 午後三時 横濱發 静岡丸

一八

0699

○艦船所在

△印ハハホレノ
指定ヲ要セズ

○一月十一日午前十時調

【横須賀】

阿蘇、筑摩△、日進△、五十鈴△、加賀△

金剛、鳳翔、磐手、春日、長門、滿州

臼山城、臼榛名、ト衣笠、加古△、古鷹

青葉△

区沖風、澤風、峯風、矢風、区灘風、汐風

島風、夕風、秋風、羽風、区朝風、春風

松風、旗風、区楠、梅、区榊、杉、柏、松

桂、楓、磯波

波一、波二、波九、波一〇、呂一一、

呂一二、呂一三、区呂二二、呂二〇、

呂二一、区呂五八、呂五七、呂五九、

区伊二、伊一、伊三、区伊二二、伊二一、

伊二三、伊二四

区掃二、掃一、掃三、掃四

富士、松江、膠州、大和、尻矢

【浦賀】(妙高)

区野風、沼風、波風、神風

大泊

【吳】霧島△、伊勢、阿武隈、那珂、球磨、平戸、

扶桑、淀、天龍、淺間、韓崎、那智、大井、

勝力、赤城△、日向、ト神通、ト鬼怒、ト長鯨

区白雪、吹雪、区東雲、薄雲、白雲、区若竹、

吳竹、早苗、早嶽、区江風、谷風、菊

葵、区萩、薄、藤、葛、区夕顔、芙蓉、

刈萱、朝顔、区海風、山風、檜、桜、

区濱風、時津風、天津風、磯風

波三、波四、波五、波六、波七、波八、

呂一、区呂二七、呂二六、呂二八、

呂一四、呂一五、呂一六、区呂一八、

呂一七、呂一九、区呂五五、呂五四、

呂五六、区呂五三、呂五一、呂五二、

区伊五二、伊五一、区伊五五、伊五三、

伊五四、伊五八

区掃七、掃二二、掃一一、掃一〇、掃八、掃九

野島、劍埼、攝津、石廊、間宮、朝日、

室戸

(伊五六)、(伊五七)

【大阪】(叢雲)、(掃六)

【神戸】(足柄)、(伊六一)、(伊四)、(伊六二)

【玉】(掃五)

【舞鶴】吾妻△、多摩

区蓼、逆、蓬

呂二五

【佐世保】(初雪)

若宮、龍田、夕張、川内、駒橋、常磐、

0700

陸奥、ト由良、名取、長良、ト迅鯨、比叡、
 太刀風、帆風、桑、ト桐、櫻、橘、樺、
 水無月、皐月、文月、長月、ト望月、
 菊月、三日月、夕月、ト葦、菱、蕙、
 朝風、追風、疾風、夕風、ト如月、睦月、
 彌生、卯月
 呂二、呂三一、ト呂二四、呂二三、呂三、
 呂四、呂五、ト呂六八、呂六三、呂六四、
 呂三〇、呂二九、呂三一、ト呂六〇、
 呂六一、呂六二、ト呂六五、呂六六、
 呂六七、伊六三
 敷島、襟裳、知床、能登呂、鶴見、佐多
 (浦波)
 長崎 (羽黒)
 馬公 北上
 鎮海 ト梅、柿、榆、栗
 鎮海 ト榎、梨、樅、竹
 旅順 ト榎、檜、椿
 青島 ト木曾、對馬
 上海 矢矧
 鎮江 浦風
 南京 桃
 漢口 伏見
 利根、嵯峨、鳥羽、勢多

長沙 陽田
 宜昌 比良
 重慶 堅田
 廣東 宇治
 サンペドロ 早瀬
 【航海中】
 神威 (二日「サンペドロ」發「ホノルル」へ)
 安宅 (四日上海發「漢口」へ)
 保津 (六日上海發「漢口」へ)
 洲崎 (六日横須賀發「タラカン」へ)
 鳴戸 (九日「イロイロ」發「徳山」へ)
 八雲、出雲 (十日小濱發「鹿兒島」へ)
 檜、柳 (十日上海發「燕湖、南京」へ)
 隱戸 (十日徳山發「吳」へ)
 青島 (十日横須賀發「大湊」へ)
 高崎 (十日横須賀發「吳」へ)

(部内限四頁)

0701

海軍公報

第五百九十八號

海軍大臣官房

昭和四年一月十二日(土)

○辭令

○昭和四年一月十一日

任海軍技手
給六級俸

久保純良

海軍大尉 松原博

昭和四年一月施行ノ海軍兵學校及海軍經理學校生徒
採用試験臨時委員ヲ免ス

同 浦孝一

昭和四年一月施行ノ海軍兵學校及海軍經理學校生徒
採用試験臨時委員ヲ命ス(以上皆海軍省)

海軍技手 久保純良

吳海軍工廠附ヲ命ス(七二四同)

○雜款

○赴任
佛國へ出張ヲ命ゼラル海軍中佐三川軍一ハ來一月
十七日午前九時三十分東京驛發、同十九日門司出港ノ
汽船鹿島丸ニテ、米國在勤帝國大使館附武官輔佐官海
軍大尉佐藤 巖ハ來一月十九日午後一時五分東京驛發、
同日午後三時横濱出港ノ汽船大洋丸ニテ就モ赴任ノ豫
定

海軍公報 第五百九十八號 昭和四年一月十二日

0702

○艦船所在

▲印ハ「ハホ」
指定ヲ要セズ

○一月十二日午前十時調

【横須賀】

阿蘇、筑摩、日進、五十鈴、加賀、

金剛、鳳翔、磐手、春日、長門、滿州、

臼山城、臼榛名、ト衣笠、加古、古鷹、

青葉▲

区沖風、澤風、峯風、矢風、区灘風、汐風、

島風、夕風、秋風、羽風、区朝風、春風、

松風、旗風、区楠、梅、区榊、杉、柏、松、

桂、楓、磯波

波一、波二、波九、波一〇、呂一一、

呂一二、呂一三、区呂二二、呂二〇、

呂二一、区呂五八、呂五七、呂五九、

区伊二、伊一、伊三、区伊二二、伊二一、

伊二三、伊二四

区掃二、掃一、掃三、掃四

富士、松江、膠州、大和、尻矢

(妙高)

【浦賀】

(深雪)

区野風、沼風、波風、神風

大泊

【吳】

霧島、伊勢、阿武隈、那珂、球磨、平戸、

扶桑、淀、天龍、淺間、韓崎、那智、大井、

勝力、赤城、日向、ト神通、ト鬼怒、ト長鯨、

白雪、吹雪、区東雲、薄雲、白雲、区若竹、

吳竹、早苗、早蕨、区江風、谷風、菊、

葵、区萩、薄、藤、葛、区夕顔、芙蓉、

刈萱、朝顔、区海風、山風、檜、榎、

区濱風、時津風、天津風、磯風

波三、波四、波五、波六、波七、波八、

呂一、区呂二七、呂二六、呂二八、

呂一四、呂一五、呂一六、区呂一八、

呂一七、呂一九、区呂五五、呂五四、

呂五六、区呂五三、呂五一、呂五二、

区伊五二、伊五一、区伊五五、伊五三、

伊五四、伊五八

区掃七、掃一二、掃一一、掃一〇、掃八、掃九

野島、劍崎、攝津、石廊、間宮、朝日、

室戸、隠戸

(伊五六)、(伊五七)

(叢雲)、(掃六)

【大阪】(足柄)、(伊六一)、(伊四)、(伊六二)

【神戶】(掃五)

【舞鶴】吾妻、多摩

区蓼、蓬

呂二五

(初雪)

【佐世保】若宮、龍田、夕張、川内、駒橋、常磐、

0703

陸奥△由良、名取、長良、▷迅鯨、比叡、
△太刀風、帆風、△桐、櫻、橘、樺、
△水無月、皐月、文月、長月、△望月、
菊月、三日月、夕月、△葦、菱、菫、
△朝風、追風、疾風、夕風、△如月、睦月、
彌生、卯月

呂二、呂三一、△呂二四、呂三三、呂三、
呂四、呂五、△呂六八、呂六三、呂六四、
△呂三〇、呂二九、呂三一、△呂六〇、
呂六一、呂六二、△呂六五、呂六六、
呂六七、伊六三
敷島△襟裳△知床、能登呂、鶴見、佐多
(浦波)

【長崎】(羽黒)
【鹿兒島】▷八雲、出雲
【馬公】北上

△梅、柿、楡、栗
【鎮海】△榧、梨、樅、竹

【旅順】△櫻、楨、椿

【青島】▷木曾、對馬

【上海】△矢矧

【鎮江】△浦風

【南京】△桃

【漢口】▷安宅、利根、嵯峨、鳥羽、勢多、保津

【長沙】 隔田
【宜昌】 比良
【重慶】 堅田
【廣東】 宇治
【サンペドロ】 早瀬

【航海中】

神威 (二日)「サンペドロ」發「ホノルル」へ
洲崎 (六日)横須賀發「タラカン」へ
鳴戸 (九日)「イロオロ」發「徳山」へ
青島 (十日)横須賀發「大湊」へ
高崎 (十日)横須賀發「吳」へ
逆 (十一日)舞鶴發「沖ノ島方面」へ
桑 (十一日)佐世保發「青島」へ
檜、柳 (十二日)南京發「燕湖」へ

(部内限ナシ)

0704

海軍公報 第五百九十九號

昭和四年一月十四日(月)
海軍大臣官房

○令 達

官房第九〇號

昭和四年度ニ於テ採用スベキ海軍砲術學校練習生ノ員數ヲ左ノ通定ム

昭和四年一月十日

海軍大臣

所管	種別	砲術練習生	
		高等科	普通科
横須賀鎮守府		一三〇	三三〇
吳鎮守府		一二〇	三二〇
佐世保鎮守府		一〇〇	三〇〇
合 計		三五〇	九五〇

所管	種別	高等科水雷砲術練習生		高等科水雷機雷砲術練習生		普通科水雷砲術練習生		高等科電信術練習生		普通科電信術練習生	
		練習生	練習生	練習生	練習生	練習生	練習生	練習生	練習生	練習生	練習生
横須賀鎮守府		六五	二〇	一八〇	三五	一一〇					
吳鎮守府		七〇	一五	一七五	三五	一三〇					
佐世保鎮守府		六五	二五	一七五	三五	一六〇					
合 計		二〇〇	六〇	五三〇	一〇五	四〇〇					

官房第九〇號ノ三
昭和四年度ニ於テ採用スベキ海軍工機學校練習生ノ員數ヲ左ノ通定ム

海軍公報 第五百九十九號 昭和四年一月十四日

二五

0705

種別	高等科信		普通科信		掌厨術
	生	號	志願兵	徴兵	
横須賀鎮守府	二四		六〇	一〇〇	一五
吳鎮守府	二三		五〇	八〇	一五
佐世保鎮守府	二二		四〇	七〇	一五
合計	六八		一五〇	二五〇	四五

官房第九〇號ノ七
昭和四年度ニ於テ採用スベキ看護術練習生ノ員數ヲ左ノ通定ム

昭和四年一月十日
海軍大臣

種別	兵科練習生		機關科練習生			
	掌水雷兵	掌機兵	掌電機兵	掌工兵	合計	備考
横須賀鎮守府	三五	三〇	三〇	三	六三	
吳鎮守府	五〇	四〇	三五	三	七八	
佐世保鎮守府	六〇	五〇	四五	四	九九	
合計	一四〇	一二〇	一一〇	一〇	二四〇	一、掌機兵ト掌電機兵トハ彼此増減スルコトヲ得

官房第九〇號ノ八
昭和四年度ニ於テ採用スベキ特修科軍樂術練習生ノ員數ヲ十五名ト定ム

昭和四年一月十日
海軍大臣

海軍公報 第五百九十九號 昭和四年一月十四日

0707

○雜款

○軍艦滿州行動豫定

地名	着	發
横須賀		一月十七日
大湊	一月二十日	二十一日
函館	二十二日	二十三日
津輕海峽	二十三日	三月二十日
横須賀	三月二十三日	

○郵便物發送先

軍艦滿州宛	發送先
一月十七日迄ニ到達見込ノモノハ	横須賀
同 二十一日迄ニ	大湊
三月二十一日迄ニ	函館
其ノ後ハ	横須賀

○事務所撤去

伊號第六十三潜水艦艇裝具事務所ヲ佐世保海軍工廠内ニ設置中ノ處本月十二日撤去セリ

○試験問題發送

第四十一期運用術練習生採用試験問題本月十日迄ニ發送済未着ノ向ハ至急御通知相成度
試験施行豫定期日 昭和四年一月二十五日(金)
(運用術練習艦)

○艦船所在

△印ハハホフ
指定ヲ要セズ

○一月十四日午前十時調

【横須賀】

阿蘇、筑摩、日進、五十鈴、加賀、
金剛、鳳翔、磐手、春日、長門、滿州、
戸山城、戸榛名、衣笠、加古、古鷹、
青葉

沖風、澤風、峯風、矢風、灘風、汐風、
島風、夕風、秋風、羽風、朝風、春風、
松風、旗風、楢、梅、柳、杉、柏、松、
桂、楓、磯波

波一、波二、波九、波一〇、呂一一、
呂一二、呂一三、呂二二、呂二〇、
呂二一、呂五八、呂五七、呂五九、
伊二、伊一、伊三、伊二二、伊二一、
伊二三、伊二四

掃二、掃一、掃三、掃四
富士、松江、膠州、大和、尻矢

浦賀 (妙高)

【浦賀】 (深雪)

野風、沼風、波風、神風

【大湊】

大泊、青島、霧島、伊勢、阿武隈、那珂、球磨、平戸、
扶桑、淀、天龍、淺間、韓崎、那智、大井、

海軍公報 第五百九十九號 昭和四年一月十四日

【佐世保】

若宮、龍田、夕張、川内、駒橋、常磐、

【大坂】

叢雲、(掃六)

【神戶】

足柄、(伊六一)、(伊四)、(伊六二)

【舞鶴】

吾妻、多摩、
蓼、蓮、蓬

【玉】

初雪

【籬】

伊五六、(伊五七)

0709

陸奥、△由良、名取、長良、△迅鯨、比叡
 △太刀風、帆風、△桐、櫻、橘、樺、
 △水無月、皐月、文月、長月、△望月、
 菊月、三日月、夕月、△華、菱、童、
 △朝風、追風、疾風、夕風、△如月、睦月、
 彌生、卯月
 呂三、呂三一、△呂二四、呂二三、呂三、
 呂四、呂五、△呂六八、呂六三、呂六四、
 △呂三〇、呂二九、呂三一、△呂六〇、
 呂六一、呂六二、△呂六五、呂六六、
 呂六七、伊六三
 敷島、襟裳、知床、能登呂、鶴見、佐多
 (浦波)
 【長崎】(羽黒)
 【鹿見島】△八雲、出雲
 【馬公】北上
 △梅、柿、楡、栗
 【鎮海】△榧、梨、樅、竹
 【旅順】△櫻、檜、椿
 【青島】△木曾、對馬
 【上海】△矢矧
 【鎮江】浦風
 【南京】伏見
 柳
 【燕湖】△檜

【漢口】△安宅、利根、嵯峨、勢多、保津
 樫
 【長沙】 剛田
 【宜昌】 比良
 【重慶】 壘田
 【廣東】 宇治
 【ホノルル】 神威

【航海中】

洲崎 (六日横須賀發「タラカン」へ)
 鳴戸 (九日「イロイロ」發「徳山」へ)
 桑 (十一日佐世保發「青島」へ)
 早瀬 (十一日「サンペドロ」發「徳山」へ)
 鳥羽 (十二日漢口發「沙市」へ)
 桃 (十二日南京發「上海」へ)

(部内限一頁)

0710

海軍公報 第六百號

昭和四年一月十五日(火)
海軍大臣官房

○訓令

海軍省出仕海軍少佐 小西 干比古
海軍省軍務局ニ於テ服務スヘシ(十四日海軍大臣)

○辭令

海軍主計少佐 森島 種雄
昭和四年一月施行ノ海軍兵學校及海軍經理學校生徒
採用試験臨時委員ヲ命ス(十四日海軍省)
海軍少佐 小西 干比古
第二課勤務ヲ命ス(十五日海軍省軍務局)

○雜款

○郵便物附裝交換開始
軍艦北上今大南洋方面行動中同艦ト門司郵便局間ニ軍
艦郵便ノ取扱ヲ開始セラレタリ
(海軍省副官)

海軍公報 第六百號 昭和四年一月十五日



昭四年一月
公報第六百號
ニテ記上

0711

○艦船所在

▲印ハハホ
指定ヲ要セズ

○一月十五日午前十時調

【横須賀】

阿蘇、筑摩、日進、五十鈴、加賀、
金剛、鳳翔、磐手、春日、長門、滿州、
山口城、臼杵名、ト衣笠、加古、古鷹、
青葉

区沖風、澤風、峯風、矢風、区灘風、汐風、
島風、夕風、秋風、羽風、区朝風、春風、
松風、旗風、区楠、梅、区榊、杉、柏、松、
桂、楓、磯波

波一、波二、波九、波一〇、呂一一、
呂一二、呂一三、区呂二二、呂二〇、
呂二一、区呂五八、呂五七、呂五九、
区伊二、伊一、伊三、区伊二二、伊二一、
伊二三、伊二四

区掃二、掃一、掃三、掃四、
富士、松江、膠州、大和、尻矢

【浦賀】

(深雪)

【大湊】

区野風、沼風、波風、神風、
大泊、青島

【吳】

霧島、伊勢、阿武隈、那珂、球磨、平戸、
扶桑、淀、天龍、淺間、韓崎、那智、大井、

勝力、赤城、日向、区神通、区鬼怒、区長鯨

区白雪、吹雪、区東雲、薄雲、白雲、区若竹、
吳竹、早苗、早蕨、区江風、谷風、菊、
葵、区萩、薄、藤、葛、区夕顔、芙蓉、
刈萱、朝顔、区海風、山風、檜、榎、
区濱風、時津風、天津風、磯風

区濱風、時津風、天津風、磯風、
波三、波四、波五、波六、波七、波八、
呂一、区呂二七、呂二六、呂二八、
呂一四、呂二五、呂一六、区呂一八、
呂一七、呂一九、区呂五五、呂五四、
呂五六、区呂五三、呂五一、呂五二、
区伊五二、伊五一、区伊五五、伊五三、
伊五四、伊五八

区掃七、掃二、掃一、掃一〇、掃八、掃九、
野島、劍埼、攝津、石廊、前宮、朝日、
室戸、隠戸、高崎

(伊五六)、(伊五七)

【大阪】(叢雲)、(掃六)
【神戶】(足柄)、(伊六一)、(伊四)、(伊六二)
【舞鶴】(掃五)
吾妻、多摩

区蓼、蓮、蓬、
呂二五

【佐世保】(初雪)
若宮、龍田、夕張、川内、駒橋、常磐

0712

陸奥△▷由良、名取、長良、▷迅鯨、比叡、
 △太刀風、帆風、△桐、櫻、橘、樺、
 △水無月、皐月、文月、長月、△望月、
 菊月、三日月、夕月、△葦、菱、菫、
 △朝風、追風、疾風、夕風、△如月、睦月、
 彌生、卯月
 呂二、呂三一、△呂二四、呂二三、呂三、
 呂四、呂五、△呂六八、呂六三、呂六四、
 △呂三〇、呂二九、呂三二、△呂六〇、
 呂六一、呂六二、△呂六五、呂六六、
 呂六七、伊六三
 敷島△襟裳△知床、能登呂△鶴見、佐多
 (浦波)
 (羽墨)
 【長崎】(羽墨)
 【馬公】北上
 △梅、柿、楡、栗
 【鎮海】△榧、梨、縱、竹
 【旅順】△檉、楨、椿
 【青島】▷木曾、對馬
 【上海】矢矧
 桃
 【鎮江】伏見
 【南京】浦風
 【燕湖】△檜

【漢口】▷安宅、利根、嵯峨、勢多、保津
 櫻
 【長沙】隅田
 【宜昌】比良
 【重慶】堅田
 【廣東】宇治
 【ホヽルル】神威
 【航海中】
 洲崎 (六日横須賀發「タラカン」へ)
 鳴戸 (九日「イロイロ」發「徳山」へ)
 早鞆 (十一日「サンペドロ」發「徳山」へ)
 鳥羽 (十二日漢口發「沙市」へ)
 △八雲、出雲 (十四日鹿兒島發「横須賀」へ)
 柳 (十四日南京發「漢口」へ)

(部内限二頁)

0713

海軍公報 第六百一號

昭和四年一月十六日(水)
海軍大臣官房

○令達

官房第九〇號ノ一〇

昭和四年度ニ於テ採用スベキ海軍航空隊練習生ノ員數ヲ左ノ通定ム

昭和四年一月十日

海軍大臣

計	鎮守府	佐世保府	吳鎮守府	横須賀鎮守府	所管	
					航空術練習生	高等科航空術練習生
六〇	八	一四	三	二	一	一
二五	八	五	〇	〇	一	二
〇	〇	〇	〇	〇	一	二
三〇	八	三	一	二	一	二
三〇	八	二	〇	一	一	二
五	〇	〇	〇	〇	一	二
二〇	〇	〇	〇	〇	一	二
〇〇	〇	〇	〇	〇	一	二
二	〇	〇	〇	〇	一	二

備考

飛行練習生及偵察練習生ニ限リ補缺採用セズ

○雜款

○特務艦隱戸行動豫定

地名	着	發
吳	二月十九日	一月二十六日
サンビドロ	二月二十三日	二月二十三日
徳山	三月二十五日	三月二十四日

○電話架設

海軍軍令部參謀海軍大佐降幡敏(豊多摩郡千駄ヶ谷町原宿二〇五)電話左ノ通架設セリ
青山 一二二九番

○國際聯盟新嘉坡保健部東局傳染病週報(自三年三月三十日至一月五日)

患者	死者	患者	死者	患者	死者
鼠	鼠	コレラ	痘	疥	疥

海軍公報 第六百一號 昭和四年一月十六日

三五

0714

パ ス ラ	孟 買	カ ル カ ツ タ	コ ー チ ン	マ ド ラ ス	モ ー ル メ ー ン	ネ ガ バ タ ム	關 貢	ツ チ コ リ ン	ポ ン ヂ シ エ リ	コ ロ ン ボ	新 嘉 坡	メ ダ ン	盤 谷	ブ ナ ン ベ ン
			一〇							二 二			二 一	二 二
								二 七 一 五					二 二	
		一 三		二		一	一		一					六
五 三	一 〇 六	二		三 六		三	一				一	三 三		一
西 貢、 シ ヨ ロ ン	香 港	上 海	マ カ オ											
一 一														
	八 〇 四 八	一 〇												
			五											

摘要 「ボンチャナク」、「サマリンドンダ」、廣東、滿鐵
沿線、關東州租借地ハ孰モ報告未着

0715

○艦船所在

▲印ハホフ
指定ヲ要セズ

○一月十六日午前十時調

【横須賀】

阿蘇、筑摩、日進、五十鈴、加賀、
金剛、鳳翔、磐手、春日、長門、滿州、
戸山城、戸榛名、戸衣笠、加古、古鷹、
青葉、戸八雲、出雲

戸沖風、澤風、峯風、矢風、戸灘風、汐風、
島風、夕風、秋風、羽風、戸朝風、春風、
松風、旗風、戸楠、梅、戸榊、杉、柏、松、
桂、楓、磯波

波一、波二、波九、波一〇、呂一、
呂二、呂三、戸呂二二、呂三〇、
呂三一、戸呂五八、呂五七、呂五九、
戸伊二、伊一、伊三、伊二二、伊二一、
伊二三、伊二四

戸掃二、掃一、掃三、掃四
富士、松江、膠州、大和、尻矢

【浦賀】

(深雪)
野風、沼風、波風、神風

【大湊】

大泊、青島

【吳】

霧島、伊勢、阿武隈、那珂、球磨、平戸、
扶桑、淀、天龍、淺間、韓崎、那智、大井、

勝力、赤城、日向、戸神通、戸鬼怒、戸長鯨、
戸白雪、吹雪、戸東雲、薄雲、白雲、戸若竹、
吳竹、早苗、早蕨、戸江風、谷風、菊、
葵、戸萩、薄、藤、葛、戸夕顔、芙蓉、
刈萱、朝顔、戸海風、山風、檜、榎、
戸濱風、時津風、天津風、磯風

波三、波四、波五、波六、波七、波八、
波一、戸呂二七、呂二六、呂二八、
戸呂一四、呂一五、呂一六、戸呂一八、
呂一七、呂一九、戸呂五五、呂五四、
呂五六、戸呂五三、呂五一、呂五二、
戸伊五二、伊五一、戸伊五五、伊五三、
伊五四、伊五八

戸掃七、掃一二、掃一一、掃一〇、掃八、掃九、
野島、劍崎、攝津、石廊、間宮、朝日、
室戸、隱戸

【大坂】

(叢雲)、(掃六)
(伊五六)、(伊五七)

【神戸】

(足柄)、(伊六一)、(伊四)、(伊六二)

【舞鶴】

吾妻、多摩
戸蓼、逆、蓬

【佐世保】

(初雪)
若宮、龍田、夕張、川内、駒橋、常磐

0716

海軍公報 第六百一號 昭和四年一月十六日

三七

陸奥、ト由良、名取、長良、ト迅鯨、比叡、
ト太刀風、帆風、ト桐、櫻、橘、櫛、
ト水無月、皐月、文月、長月、ト望月、
ト朝風、追風、疾風、夕風、ト如月、睦月、
彌生、卯月

呂二、呂三一、ト呂二四、呂三三、呂三、
呂四、呂五、ト呂六八、呂六三、呂六四、
ト呂三〇、呂二九、呂三二、ト呂六〇、
呂六一、呂六二、ト呂六五、呂六六、
呂六七、伊六三
敷島、襟裳、知床、能登、呂、柳見、佐多
(浦波)

【長崎】(羽黒)

【馬公】ト梅、柿、楡、栗

【鎮海】ト榎、梨、樅、竹

【旅順】ト榿、桑、楨、椿

【石臼所】ト木曾、對馬

【上海】矢矧

桃

【鎮江】伏見

【南京】浦風

【蕪湖】ト檜

【漢口】ト安宅、利根、嵯峨、勢多、保津

【長沙】 隅田
【沙市】 鳥羽
【宜昌】 比良
【重慶】 壁田
【厦門】 北上
【廣東】 宇治

【航海中】

洲崎 (六日横須賀發「タラカン」へ)
鳴戸 (九日「イロイロ」發「徳山」へ)
早瀬 (十一日「サンベドロ」發「徳山」へ)
柳 (十四日南京發「漢口」へ)
神威 (十四日「ホルル」發「徳山」へ)
高崎 (十五日吳發「佐世保」へ)

(附録二頁、部内限ナシ)

0717

海軍公報附錄

海軍大臣官房

昭和四年一月十六日(水)

本邦駐在外國海軍士官名簿

(昭和四年一月一日調)

國別	職	官	勳	氏名	現官任命年月日	着任年月 (解任豫定年月)	宿所 (電 話)	家族
英	大使館附	大佐		C. V. Robinson	大正一〇、六、三〇	昭和二、二 (五、二)	東京麻布北日ヶ窪三七 (青山五七七四)	夫人
	輔佐官	機關中佐	瑞三	E. J. Allen	同 六、九、一	昭和二、七 (五、七)	東京麻布霞町二 (青山九七〇九)	夫人
	駐在	同		C. B. Evington	同 一、二、六、三〇	昭和三、六 (五、六)	横濱山手町一三三 (本局二一八四)	男兒
	同	大尉		G. S. Windeyer	同 一、二、三、二五	大正一五、三 (昭和四、三)	東京麻布廣尾町一	
	同	同		E. H. M. Colgrave	同 一、三、三、一五	昭和二、六 (五、六)	東京市外大森大伊勢原 二〇四九大島方	
米	大使館附	主計大尉		W. E. McLaughlin	同 一、四、一、一	昭和三、一 (五、一)	東京市外代々木上原一 一七四	
	武官	大佐		J. V. Ogan	昭和二、六、二	昭和六、三 (六、三)	東京赤坂靈南坂町一三 (青山五七六〇)	夫人
	輔佐官	大尉		A. H. McCollum	昭和二、六、三	昭和三、〇 (五、一)	東京赤坂氷川町三三	女兒
駐在	中尉		H. H. Smith-Hutton	大正一四、六、三	大正一五、七 (昭和四、七)	東京赤坂氷川町一七		
同	同		L. D. Libenow	同 一、四、六、三	昭和二、一 (五、一)	京都伏見福稻開士五九		

海軍公報附錄

0718

國波	國	佛	國伯	國伊	國ソ	國	同	同	同	同	同	同
公使館附 陸軍少佐	駐在	武使館附 中佐	武使館附 中佐	武使館附 大佐	武使館附 大佐	武使館附 一等艦長 (大佐相當官)	同	同	同	同	同	同
瑞四	大尉	旭四	旭四	瑞三	瑞三	先任大尉 (大尉相當官)	海兵中尉	同	同	同	同	同
Henri Floyar-Rajchman	Y. M. A. P. Dunand	J. A. E. Rosati	C. A. G. Lavigne	E. Yanzini	N. Ernakoff	J. Kojnoff	F. P. Pyzick	E. Watts	T. B. Birtley	K. D. Ringle	E. S. Pearce	
昭和三一 一	大正二四 三八	昭和二三 一〇	大正二四 五五	昭和二三 七九	昭和二三 五一	昭和二三 七一	大正二五 六三	昭和二三 六五	同 一五六八	同 一五六八	同 一五六八	
昭和 三九 (六)	昭和 三二 (四)	大正 二五 (不 明)	昭和 三二 (四)	昭和 三二 (不 明)	昭和 三五 (五)	昭和 三二 (不 明)	同 三二 (六)	同 三二 (六)	同 三二 (五)	同 三二 (六)	同 三二 (五)	
東京赤坂氷川町四 (青山六三五二)	霞ヶ浦航空隊	東京市外千駄ヶ谷町五 四八	東京麻布新龍土町一 二 (青山四〇七七)	東京赤坂繪町一〇 五 (青山三〇五五)	同	東京總明裏後ヶ關一ノ 二 (銀三〇七)	東京赤坂青山南町六 一 一七	東京麻布本村町四三 (六七)	鎌倉材木座八一四 (五九)	東京赤坂青山南町六 一 一七 (六〇)	京都伏見深草正覺九 (五六)	
		夫人 兒人	夫人 令嬢	夫人 令嬢	夫人 兒人	夫人	夫人	夫人	夫人	夫人	夫人	

海軍公報 第六百二號

昭和四年一月十七日(木)
海軍大臣官房

○雜款

○在外武官宿所
在土國海軍少佐山田敏世ハ宿所ヲ左記ニ定メタリ
Monsieur le Commandant E. Yamada,
à l'Ambassade du Japon,
Constantinople.
(Koshi Constantinople.)
(普通書信ハ西比利亞經山ヲ使トス)

海軍公報 第六百二號 昭和四年一月十七日

三九

0720

○艦船所在

指印ハホセ
定ヲ要セズ

○一月十七日午前十時調

【横須賀】

阿蘇、筑摩、日進、五十鈴、加賀、

金剛、鳳翔、磐手、春日、長門、滿州、

山口、口榛名、衣笠、加古、古鷹、

青葉、八雲、出雲

沖風、澤風、峯風、矢風、灘風、汐風、

島風、夕風、秋風、羽風、朝風、春風、

松風、旗風、楢、梅、榊、杉、柏、松、

桂、楓、磯波

波一、波二、波九、波一〇、波一一、

波一二、波一三、波一四、波一五、

波一六、波一七、波一八、波一九、

波二〇、波二一、波二二、波二三、

波二四、波二五、波二六、波二七、

波三〇、波三一、波三二、波三三、

波三四、波三五、波三六、波三七、

波三八、波三九、波四〇、波四一、

波四二、波四三、波四四、波四五、

波四六、波四七、波四八、波四九、

波五〇、波五一、波五二、波五三、

波五四、波五五、波五六、波五七、

波五八、波五九、波六〇、波六一、

波六二、波六三、波六四、波六五、

波六六、波六七、波六八、波六九、

波七〇、波七一、波七二、波七三、

波七四、波七五、波七六、波七七、

波七八、波七九、波八〇、波八一、

波八二、波八三、波八四、波八五、

波八六、波八七、波八八、波八九、

波九〇、波九一、波九二、波九三、

波九四、波九五、波九六、波九七、

波九八、波九九、波一〇〇、波一〇一、

波一〇二、波一〇三、波一〇四、波一〇五、

波一〇六、波一〇七、波一〇八、波一〇九、

波一一〇、波一一一、波一一二、波一一三、

勝力、赤城、日向、神通、鬼怒、長鯨

白雪、吹雪、東雲、薄雲、白雲、若竹、

吳竹、早苗、早蕨、江風、谷風、菊、

葵、萩、薄、藤、葛、夕顔、芙蓉、

刈萱、朝顔、海風、山風、檜、榎、

濱風、時津風、天津風、磯風

波三、波四、波五、波六、波七、波八、

波九、波一〇、波一一、波一二、波一三、

波一四、波一五、波一六、波一七、波一八、

波一九、波二〇、波二一、波二二、波二三、

波二四、波二五、波二六、波二七、波二八、

波二九、波三〇、波三一、波三二、波三三、

波三四、波三五、波三六、波三七、波三八、

波三九、波四〇、波四一、波四二、波四三、

波四四、波四五、波四六、波四七、波四八、

波四九、波五〇、波五一、波五二、波五三、

波五四、波五五、波五六、波五七、波五八、

波五九、波六〇、波六一、波六二、波六三、

波六四、波六五、波六六、波六七、波六八、

波六九、波七〇、波七一、波七二、波七三、

波七四、波七五、波七六、波七七、波七八、

波七九、波八〇、波八一、波八二、波八三、

波八四、波八五、波八六、波八七、波八八、

波八九、波九〇、波九一、波九二、波九三、

波九四、波九五、波九六、波九七、波九八、

波九九、波一〇〇、波一〇一、波一〇二、

波一〇三、波一〇四、波一〇五、波一〇六、

波一〇七、波一〇八、波一〇九、波一一〇、

波一一一、波一一二、波一一三、波一一四、

波一一五、波一一六、波一一七、波一一八、

波一一九、波一二〇、波一二一、波一二二、

波一二三、波一二四、波一二五、波一二六、

波一二七、波一二八、波一二九、波一三〇、

波一三一、波一三二、波一三三、波一三四、

波一三五、波一三六、波一三七、波一三八、

波一三九、波一四〇、波一四一、波一四二、

波一四三、波一四四、波一四五、波一四六、

0721

陸奥、卜由良、名取、長良、卜迅鯨、比叡、
 区太刀風、帆風、区桐、櫻、橘、樺、
 区水無月、皐月、文月、長月、区望月、
 区朝風、追風、疾風、夕風、区如月、睦月、
 彌生、卯月
 呂三、呂三一、区呂二四、呂二三、呂三、
 呂四、呂五、区呂六八、呂六三、呂六四、
 区呂三〇、呂二九、呂三二、区呂六〇、
 呂六一、呂六二、区呂六五、呂六六、
 呂六七、伊六三
 敷島、襟裳、知床、能登呂、鶴見、
 佐多、高崎
 (浦波)
 長崎(羽黒)
 鎮海、区榧、梨、縦、竹
 旅順、区櫻、桑、楨、椿
 青島、区木曾、對馬
 上海、矢矧
 桃
 鎮江、伏見
 南京、浦風
 漢口、区安宅、利根、嵯峨、勢多、保津
 櫻、柳

【長沙】 隅田
 【沙市】 鳥羽
 【宜昌】 比良
 【重慶】 堅田
 【厦門】 北上
 【汕頭】 区梅、柿、榆、栗
 【廣東】 字治
 【航海中】
 洲崎 (六日横須賀發上「タラカン」へ)
 鳴戸 (九日「イロイロ」發「徳山」へ)
 早稲 (十一日「サンペドロ」發「徳山」へ)
 神威 (十四日「ホルル」發「徳山」へ)

(部内限三頁)

0722

海軍公報 第六百三號

昭和四年一月十八日(金)
海軍大臣官房

○通牒

昭和四年一月十六日

海軍經理學校

關係各部御中

海軍臨時講習講義錄ニ關スル件照會

昨年十月十九日水交社ニ於テ金子子爵ノ講演セラレタル「余ノ知レル伊藤公」ト題スル講演筆記ヲ第六回海軍臨時講習講義錄第一輯所載ノ同子爵講演余ノ知レル伊藤公ノ共ニトシテ今般印刷ニ付シ豫約者全部ヘ配布可致ニ付テハ豫約者勤務廳モ豫約當時トハ大部異動有之豫約應ニ發送スルモ徒ニ手數ヲ要スルコトト思考セラレ候ニ付現勤務廳ニ取纏メ發送致度候ニ就テハ各部ニ於テ豫約者現在員取調ベ左記様式ニテ御通知被下度追テ彙ニ配布ヲ受ケタル講義錄代金未拂込ノ向ハ至急御拂込相成様御指示相煩度

記

(様式)

第六回海軍臨時講習講義錄豫約者現在調

某艦團部隊

部數	豫約應名	官氏名	記事
計			

○雜款

○通信
遞信省基準電波送信ノ件通牒

(海軍省軍務局)

一、送信基準周波數

第一 一二五 (二四〇〇米)

第二 一五〇 (二〇〇〇米)

0723

二、送信所及呼出符號	東京無線局檢見川送信所	J Y X
三、送信日時	毎水曜日 午後六時二十分ヨリ十分間 午後七時二十分ヨリ十分間	一二五 一五〇 k.o.k.g
四、送信法	C Q	二分間
長符	ホへ 呼出符號	一分間
休止符		三〇秒
長符		一分間
休止符		三〇秒
二重線		三〇秒
正確ナル周波數		三回反復
終信符		

0724

○艦船所在

▲印ハハホセ
指定ヲ要セズ

○一月十八日午前十時調

【横須賀】

阿蘇、筑摩、日進、五十鈴、加賀、
金剛、鳳翔、磐手、春日、長門、臼山城、
口榛名、ト衣笠、加古、古鷹、青葉

ト八雲、出雲

区沖風、澤風、峯風、矢風、区灘風、汐風、
島風、夕風、秋風、羽風、区朝風、春風、
松風、旗風、区楠、梅、区榊、杉、柏、松、
桂、楓、磯波

波一、波二、波九、波一〇、呂一一、
呂一二、呂一三、区呂二二、呂三〇、
呂三一、区呂五八、呂五七、呂五九、
区伊二、伊一、伊三、伊三二、伊二一、
伊二三、伊二四

区掃二、掃一、掃三、掃四

富士、松江、膠州、大和、尻矢

【浦賀】

区野風、沼風、波風、神風

大泊、青島

【吳】

霧島、伊勢、阿武隈、那珂、球磨、平戸、
扶桑、淀、天龍、淺間、韓崎、那智、大井、

勝力、赤城、日向、ト神通、ト鬼怒、ト長鯨、
区白雪、吹雪、区東雲、薄雲、白雲、区若竹、
吳竹、早苗、早蕨、区江風、谷風、菊、
葵、区萩、薄、藤、葛、区夕顔、芙蓉、
刈萱、朝顔、区海風、山風、檜、榎、
区濱風、時津風、天津風、磯風

波三、波四、波五、波六、波七、波八、
呂一、区呂二七、呂二六、呂二八、
呂一四、呂一五、呂一六、区呂一八、
呂一七、呂一九、区呂五五、呂五四、
呂五六、区呂五三、呂五一、呂五二、
区伊五二、伊五一、区伊五五、伊五三、
伊五四、伊五八

区掃七、掃二、掃一一、掃一〇、掃八、掃九、
野島、劍崎、攝津、石廊、間宮、朝日、
隱戸

【大阪】(霧雲)、(掃六)

【神戸】(足柄)、(伊六一)、(伊四)、(伊六二)

【舞鶴】(掃五)

吾妻、多摩

区蓼、蓮、蓬

呂二五

【佐世保】

初雪、若宮、龍田、夕張、川内、駒橋、常磐、

0725

陸奥、▷由良、名取、長良、▷迅鯨、比叡、
▷太刀風、帆風、▷桐、櫻、橘、樺、
▷水無月、皐月、文月、長月、▷望月、
菊月、三日月、夕月、▷葦、菱、董、
▷朝風、追風、疾風、夕風、▷如月、睦月、
彌生、卯月

呂二、呂三一、▷呂三四、呂三三、呂三、
呂四、呂五、▷呂六八、呂六三、呂六四、
▷呂三〇、呂二九、呂三一、▷呂六〇、
呂六一、呂六二、▷呂六五、呂六六、
呂六七、伊六三
敷島、襟裳、知床、能登呂、鶴見、
(浦波)

【西戸崎】 室戸

【長崎】 (羽黒)

【鎮海】 ▷榎、梨、樅、竹

【旅順】 ▷櫻、桑、楨、椿

【青島】 ▷木曾、對馬

【上海】 矢矧

桃

【鎮江】 伏見

【南京】 浦風

【燕湖】 ▷檜

【漢口】 ▷安宅、利根、嗟峨、勢多、保津

櫻、柳

【長沙】 陽田

【沙市】 鳥羽

【宜昌】 比良

【重慶】 壁田

【厦門】 北上

【汕頭】 ▷榎、柿、榆、栗

【廣東】 宇治

【航海中】

洲崎 (六日横須賀發「タラカン」)

鳴戸 (九日「イロイロ」發「徳山」)

早鞆 (十一日「サンペドロ」發「徳山」)

神威 (十四日「ホルル」發「徳山」)

滿州 (十七日横須賀發「大湊」)

佐多 (十七日佐世保發「サンペドロ」)

高崎 (十七日佐世保發「鎮海」)

(部内限二頁)

0726

海軍公報 第六百四號

海軍大臣官房

昭和四年一月十九日(土)

○通牒

官房第一九七號

昭和四年一月十九日

海軍省 副官

在京親任官殿

兩陛下東京還幸啓ノ件申進

兩陛下來二十一日東京へ還幸啓アラセラル御發着制左ノ如シ

午後一時二十五分

葉山御用邸御出門

同 一時四十五分

逗子驛御發車

同 三 時

東京驛御着車

還御

右及通知候條御奉迎ノ向ハ御着車二十分前迄ニ便宜東京驛ニ參着相成度

服裝 通常禮裝 最高勳章壹個佩用

○辭令

海軍經理學校ニ於ケル理化學及數學教授ヲ闕託ス
但報酬月額貳拾五圓ヲ贈與シ部内限奏任官待遇ト
ス(前海軍省)

海軍大尉 馬場 良文

昭和四年一月施行ノ海軍兵學校及海軍經理學校生徒
採用試験臨時委員ヲ命ス

海軍教授 北澤 貞造

昭和四年一月施行ノ海軍兵學校及海軍經理學校生徒
採用試験臨時委員ヲ免ス

海軍少尉候補生 大塚 鐵男

同 淺水 鐵男

同 大谷 藤之助

同 高橋 武雄

同 大上 範雄

同 柳 稔雄

海軍公報 第六百四號 昭和四年一月十九日

四七

0727

右	自昭和四年一月十九日	海軍水雷學校講習員	多和時夫
至同	年五月四日		境辰雄
自同	年五月五日	海軍砲術學校講習員	古賀清志
至同	年八月三十日		原田富士
自同	年八月三十一日	霞ヶ浦海軍航空隊講習員	浦部壘
至同	年九月三十日		山本瀧一
		兼海軍艦政本部附廣海軍工廠附	若杉次一
		兼海軍艦政本部造船監督助手ヲ命ス	野付隆志
		米國へ出張ヲ命ス	佐治慎二
		歸朝ヲ命ス(以上七名同)	
		海軍特務大尉	
		電氣研究部附ヲ命ス(以上海軍技術研究所)	
			太田 慶吉
			西 武雄
			中村 喜忠

○雜款

○總代
天皇
皇后兩陛下來二十一日東京へ還幸啓アラセラレ候ニ付
同日勅、奏任官總代トシテ東京驛ニ於テ奉迎スベキ旨
左記諸官へ通達セラレタリ

勅任官總代 海軍中將 安東 昌喬
奏任官總代 海軍軍醫大佐 田中 朝三

○郵便物發送先
練習艦隊司令部、軍艦八雲宛
自今 横須賀
軍艦出雲宛 佐世保
自今

陸奥、由良、名取、長良、迅鯨、比叡、
 太刀風、帆風、桐、櫻、橘、樺、
 水無月、皐月、文月、長月、望月、
 菊月、三月月、夕月、葦、菱、菫、
 朝風、追風、疾風、夕風、如月、陸月、
 彌生、卯月、
 呂三、呂三一、呂三四、呂三三、呂三、
 呂四、呂五、呂六八、呂六三、呂六四、
 呂三〇、呂二九、呂三一、呂六〇、
 呂六一、呂六二、呂六五、呂六六、
 呂六七、伊六三、
 敷島、襟裳、知床、能登呂、鶴見、
 (浦波)

【西戸崎】室戸
 【長崎】(羽黒)
 【鎮海】樅、梨、樅、竹
 高崎
 【旅順】樺、桑、榎、椿
 【青島】木曾、對馬
 【上海】矢矧
 桃
 【鎮江】伏見
 【南京】浦風
 【蕪湖】檜
 【漢口】安宅、利根、嵯峨、勢多、保津

【長沙】櫻、柳
 網田
 【沙市】鳥羽
 【宜昌】比良
 【重慶】壁田
 【汕頭】梅、柿、楡、栗
 【廣東】字治
 【タラカン】洲崎

【航海中】
 鳴戸 (九日「イロイロ」發—徳山へ)
 早鞆 (十一日「サンペドロ」發—徳山へ)
 神威 (十四日「ホルル」發—徳山へ)
 滿州 (十七日「横須賀」發—大湊へ)
 佐多 (十七日「佐世保」發—「サンペドロ」へ)
 北上 (十八日「厦門」發—盤谷へ)
 青島 (十八日「大湊」發—舞鶴へ)

(部内限一頁)

0732